

# G

# GOVERNOR's

## Monthly Letter



Rotary  
International  
District 2800  
2013-2014

ガバナー一月信



一服のひととき



国際ロータリー第2800地区【2013-2014年度】

ガバナー 新関 彌一郎 RI会長 ロン D. バートン  
RI理事 松宮 剛 RI理事 北 清治

# 「識字率向上月間」に想う



2013-2014年度 ガバナー 新関彌一郎

3月は「識字率向上月間」です。日本では、読み書きのできない人はほとんどいませんが、全世界では、6億7700万人（16歳以上）の人が読み書きできないと言われています。また、7500万人の子供たちが教育を受けていないということです。この現状に、私たちロータリアンは何をすべきなのでしょうか。

ロータリーの6つの重点分野の一つに「基本的教育と識字率の向上」があります。ロータリーの友2012年3月号に、「私たちの出来ること」をテーマにした資料の紹介がありました。①教師養成研修（カリキュラム、学校備品を提供する） ②職業研修VTTを派遣する ③授業や課外活動のボランティアをする ④入学・通学しやすい環境を整える ⑤集中言語能力助長（CLEプログラム・識字能力向上の支援） ⑥識字プログラムの開発 ⑦生活指導ボランティア など、私たちに出来ることとして紹介されていました。

実際、これまで、東南アジア、開発途上国への援助の中に、上記の項目に該当する支援はたくさんありました。我が2800地区においても、学校の建設、図書への支援、文具・備品の支援、奨学金支援など地区の多くのロータリアンが支援事業に関わってきています。でも、現実的には、まだまだ足りないということです。

今年度からロータリー財団の補助金制度が大きく変わりました。グローバル補助金も、現時点で、我が2800地区は申請がなされていませんが、私は、このグローバル補助金制度をもっと活用し、「基本的教育と識字率向上」の達成につなげるべきであると考えています。今、地区内クラブで実行している海外への支援を、もう少し工夫をすれば、このグローバル補助金の活用が可能であろうと思っています。皆さん、もうひと工夫です。皆さんの力を合わせましょう。私たちロータリアンに出来ることは必ずあるのです。

国際ロータリー第2800地区クラブ会長 各位

## 2014-2015年度 ガバナー・ノミニー推薦の件

国際ロータリー細則第13.020.4項により、2016-2017年度ガバナーに就任する2014-2015年度ガバナー・ノミニー候補者の推薦を希望するロータリークラブは、2014年3月31日までに地区ガバナー指名委員会宛（国際ロータリー第2800地区ガバナー事務所気付）に文書を以ってご推薦下さい。推薦する場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事がその決議を証明する形で推薦書を提出してください。

なお、ガバナー指名委員会がその採択をするにあたっては、その採択の範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。（国際ロータリー細則第13.020.5項）

ガバナー・ノミニーの資格条件は、国際ロータリー細則第15.070項を参照ください。

ご推薦のない場合は、指名委員会で決定された方がガバナー・ノミニーになります。

国際ロータリー第2800地区ガバナー 新関彌一郎



# 国際協議会に参加して

ガバナーエレクト 池田 徳博

2014年1月11日から同月21日まで、米国カリフォルニア州サンディエゴでの国際協議会に、第2800地区のGEとして参加して参りました。同期のGEは、34名。緊張のおももちで、会場のマンチェスター・グランド・ハイアットに向かいました。GE同士、不安ながらも、1週間の研修がこうして始まりました。

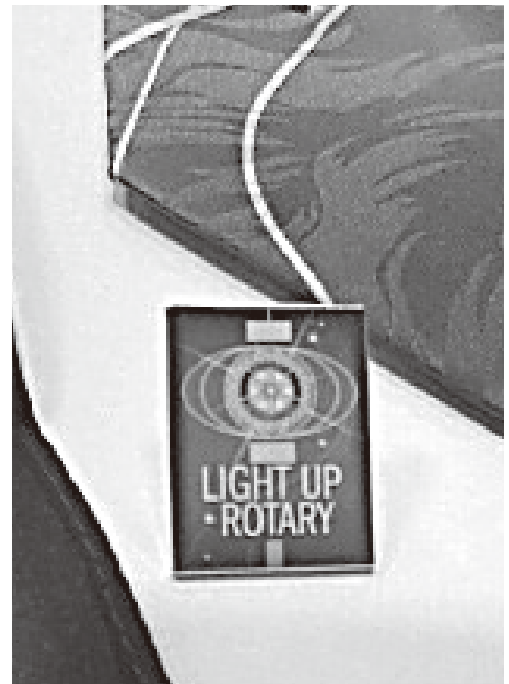
第1日目は、歓迎レセプション。さまざまな資料を渡されて、心の準備からのスタートです。ここで、次期RI会長ゲイリーC.K.ホァン氏の姿と、現RI会長ロン・D.バートン氏と握手を交わすことになります。

第2日目は、午前9時の開会です。一連のセレモニーの後、2014-2015年度のテーマが発表されました。「ロータリーに輝きを」です。華やかなスクリーン一杯の花火の演出のもと、緩やかに「LIGHT UP ROTARY」の文字が浮かびました。このテーマの意味合いには、

- (1) ロータリー会員の拡大（120万名から130万名へ）
- (2) 公共イメージのアップ
- (3) ポリオプラスの継続

の3点に要約されます。ただ、ロータリアンがロータリーを愛し、集いを楽しみ、善をなし、奉仕に喜びを感じる、このことこそが、ロータリーの力の源であることが強調されました。

ロータリーとは、「地域のリーダーが、高潔さを持ち、その職業の役割を果たし、善としての奉仕活動を行うことを誓い合った団体」であるということが、改めて自覚させられます。





引き続き、第2回本会議となり、ラデッキー行進曲に乗って、次期RI会長ゲイリーC.K.ホアン氏がステージに現れ、ベストクラブへの呼びかけがなされました。ベストクラブとは、この会期中、参加者によって100万\$の寄付を達成しようというものです。これについては、最終日に、106万\$という結果となり、目標達成と相成りました。この達成の際には、会場がスタンディングオベーション状態となり、「MY ROTARY」の歌が流れ、ラッキーラックと、「讚」のコールが会場にあふれました。

本会議の合間には、ワークショップとしての分科会とアイデア交換が、「会員増強」、「ロータリー財団」、「ロータリーファミリー」、「行動計画と評価」というテーマでそれぞれ実施されました。また、ロータリーモーメント（「心に残るロータリーの体験」）としての発表や、パネルディスカッションがこの合間に行われました。いずれも次年度に向けての、GEの意識の高まりを求めるもので、34名のGEの気分は、いやがおうにも高まります。この1週間、同じ体験をし、同じ食事をし、さまざまなアイデアを交換するうちに、同志という意識のつながりが強くなっていくのを感じていました。

全体としては、本会議が8回、分科会が4回、パネルディスカッションが2回という研修でした。

そして、このような研修ばかりではなく、文化交流やダンスパーティ、そして、最終日の舞踏会もあって、国際親善の深まりを感じ取ることができました。

ちょっとした観光もありました。ハリウッドでのアカデミー堂の会場やら、マリリンモンローの手形・靴型などが残るチャイニーズシアターなども印象深いものでしたし、日本からGE34名による中華料理店での「打ち上げパーティ」も嬉しいものでした。

今後、それぞれの地区と情報交換をし、交流を重ねる中で、2014-2015年度を、輝かしい年度にするべく、相互に誓い合いました。

## フィリピン台風被害義援金の報告と御礼

ガバナー 新関彌一郎

昨年11月にご連絡申し上げました、台風30号によるフィリピン被災地に対する義援金につきまして、地区災害特別会計（災害等救援特別基金）より12月9日に1,650,000円をガバナー会に送金致しました。

舟木いさ子ガバナー会議長から「全国義援金募集総額54,537,388円を、1月14日ガバナー会からマニラロータリークラブへ送金し、1月17日に第2580地区 吉田健二ガバナーと第2590地区 市川緋佐磨ガバナーご出席のもと、現地でセレモニーが開催されました。義援金の用途について、マニラロータリークラブから明確にご報告頂くことにしております。」とのご連絡がありましたことをご報告申し上げます。地区ロータリアンの皆様には、ご理解とご協力ありがとうございました。





## ロータリー財団補助金管理セミナー報告



### 次期地区幹事 今間 勝見

2014-2015年度ロータリー財団補助金管理セミナーを、2月1日土曜日に天童ホテルで開催致しました。当日は、新関年度の2つの地区委員会が同時に開催されましたので会場手配等、志田地区幹事、新関ガバナー事務所スタッフの協力を得てスムーズな運営が出来、感謝致しております。

池田徳博GEの開会点鐘に始まり、新関彌一郎ガバナーのご挨拶でスタート致しました。地区内クラブ（1クラブ欠席）から会長エレクト・次期幹事、次期ガバナー補佐、次期地区委員総勢100名が出席、2013年から3年間ロータリー財団委員長を務める佐藤豊彦PG、池田徳博GEから地区補助金、グローバル補助金について、申請の流れや審査基準等の説明を受け研修致しました。

研修後質疑応答では積極的な質問が出され、佐藤豊彦財団委員長、池田徳博GEから質問に対するお話があり、参加者は熱心に聞き入っていました。その後、質問等も多く出され、ロータリー財団補助金について理解を深めていただけたと思います。

この時期は次年度のセミナーが多く開催されますが、国際ロータリー第2800地区は天候も不順で、今年は比較的雪が少ない年ではありますが、お出でいただく者としては、無事に参加していただき、無事にお帰りいただくことを強く願っての開催となります。厳しい道路状況の時も参加していただいていることに、感謝の念で一杯です。今後も各セミナーが開催される予定ですが、参加した方々が充実してお帰りいただけるよう心掛けて参りたいと、池田徳博ガバナーエレクトスタッフ一同肝に銘じた一日でした。

## ロータリー財団委員会



### 委員長 佐藤 豊彦

2013-2014年度ロータリー財団委員会が2月1日、天童ホテルにおいて開催されました。同委員会はいくまで、地区補助金の審査を行うために補助金委員会は2回開催されていましたが、小委員会である補助金委員会、奉仕プロジェクト小委員会、財団奨学・学友小委員会、資金推進・管理委員会、監査委員会の5つの委員会一堂に会する全体会はこれが初めてとなりました。

冒頭、新関彌一郎ガバナーの挨拶があり、続く協議では、グローバル補助金の申請状況、地区補助金の実行状況などが報告、審議されました。特に、地区補助金においては、R財団日本事務局との申請途中の経過などが事務局から詳しく報告され、クラブに対しての申請手続きにおける書類上の指導の必要性があることが確認されました。

また、年度末に行われる地区内の監査に関しても十分なる注意が必要との意見が出され、2月15日に、監査委員の会合を設けることが決定されました。

会議終了後に、会員相互の親睦を図る懇親会が開催されました。

## 2013-2014年度 米山奨学生歓送会



### 米山奨学委員会委員長 松村 澄男

2013-2014年度米山奨学生歓送会が2月2日(日)、天童ホテルにおいて行われました。

スリランカのアミラ君とカウンセラーの佐藤氏、中国の馬君と五十嵐氏、韓国の金セナさんと小嶋氏、ベトナムのチャン君と田中氏、韓国の朴君と浅黄氏、中国の于君と竹前氏が揃って参加しました。合わせて、昨年の修了奨学生で今年ドクターに合格予定の中国の金紅蘭さんも参加しました。

新関彌一郎ガバナー、武田和夫カウンセラー、尤銘煌学友会会長の挨拶の後、各奨学生は新関ガバナーから修了証書、カウンセラーには感謝状が手渡されました。続いて各奨学生とカウンセラーのスピーチがあり、日本国内の企業に勤める方や母国に帰る方、勉学を続ける方など、上達した日本語で、堂々とスピーチしてくれました。明るく晴れやかにスピーチしてくれた姿が大変印象的でした。カウンセラーからは奨学生との思い出や激励と感謝の言葉があり、それぞれお互いに学び合い成長した姿がその挨拶の中に現れていました。

新関ガバナーを中心に記念撮影をした後、会食に入り、賑やかに楽しいひと時を過ごしました。奨学生の皆さんは、今後は学友として活躍することを約束しながら、お互いに手を取り合って別れの挨拶をしていました。

最後に塚原初男PG・米山奨学会評議員から日本と母国、世界平和のために活躍して欲しいと挨拶があり、短い時間でしたが、大変充実した歓送会を行う事が出来ました。関係者の方々に感謝申し上げます。

## 国際ロータリー第2800地区 第2回地区チーム研修セミナー



### 現・次期地区委員意見交換会 次期ガバナー補佐・委員長研修会

### 次期地区幹事 今間 勝見

暦の上では立春、春遠からじの時期となりましたが、2月に入ってから冬が戻ってきた感があります。そんな中、池田年度の第2回地区チーム研修セミナーが2月8日、鶴岡市グランド・エルサンで開催されました。悪天候で、ご来鶴いただく途中での事故等がなければと心配しておりましたが、登録していただいた殆どの方の参加を得て、地区チーム研修セミナーが無事開催され、県内各地からお出でいただいた現・次期地区委員の皆様には感謝の気持ちを強く持っております。ありがとうございました。

準備については早くから、新関ガバナー事務所の皆様からご指導いただき準備を進めてきましたが、セミナーの案内状に副題で「次期ガバナー補佐・委員長研修会」と入れたことで、当セミナーが次期地区委員の研修会と受け取られて、現地区委員の皆様疑問を持たれ、ご案内はお出したものの現地区委員の方から若干の欠席者が出て、現・次期委員の引継ぎと意見交換では大変ご迷惑をお掛けしたことを深く反省しお詫び申し上げます。今後は細心の注意と誠意を持って準備を進めて参ります。

セミナーではグループ毎に分かれ、時間を余すところなく活発に意見交換等をしていただけたと思います。次期地区幹事として安孫子貞夫PGから激励を受けた時に「分からない事が多い」と申し上げたところ「分からないことは聞きなさい」とのお言葉をいただきました。このお言葉を肝に銘じ努力したいと思います。

当日は現地区委員の方は13時から14時40分までの参加で、悪天候の中、県内各地よりお越しください

たものの非常に短時間の出席でしたので、お帰りには、この時期の庄内の美味しいもの「鱈汁」を召し上がっていただきました。

セミナーについては参加者の寛大な心で比較的スムーズに進められ、安堵した次第です。セミナーからの帰りについても事故のお話は受けて居りませんので喜んでおります。現、次期地区委員の皆様には今後ともご指導、ご支援を宜しくお願い致します。



## クラブ25・会員増強合同セミナー報告



### クラブ25小委員会委員長 守屋 文夫

2月11日（火）天童ホテルに於いて「クラブ25・会員増強合同セミナー」が開催され、25名以下のクラブ22クラブ中20クラブの会長、会長エレクト（37名）が参加しました。

新関彌一郎ガバナーの挨拶の中で「私の思い違いから、会員数25名以下の小さいクラブは活気がない、だから会員が集まらないと考えていましたが、公式訪問で、25名以下のクラブも予想以上の活気があり、大きいクラブより活発で、また、活動的なクラブも多く、考えが変わりました」と挨拶がありました。その後、クラブ奉仕グループ塚原初男カウンセラー、クラブ管理運営委員会坂部登委員長の基調講演があり大変感銘を受けました。

昼食後、4グループに分かれ、討論テーマに沿ってグループディスカッションを行いました。

#### 討論テーマ

- ①小規模クラブの運営・・・不利・有利  
(不利をいかにして克服するか) (運営にコツはあるか)
- ②大きいことはよいことか?・・・会員増強の必要性はあるか
- ③小規模クラブで「一人がひとり」を実践しよう

1時間45分間にわたり多くの意見が出されました。終了後グループ発表（各グループ2名）がありましたので要点を掲載いたします。

#### 要点

- ①不利、有利はあまり感じないし、考えたことがない。  
小規模クラブのために予算が足りない。会長、幹事が何度も廻ってくる。競争原理がなく、モチベーション維持に苦勞する。居心地が良い。  
運営に特別コツはないが、アイデアでお金をかけない奉仕を考えている。
- ②大きいクラブは、世代間の交流が持ちやすい。クラブの状態を客観的に見ることができる。
- ③会員増強は世代交代の灯を消さないためにも大事である。会員の高齢化で退会、会員減。

各クラブ共苦勞と努力をしており、皆さんの意見を全部書きたいのですが、紙面の関係上要点のみ発表させていただきました。誠に有意義なセミナーでした。今後ともご協力、ご指導宜しくお願い致します。尚、参加いただきました皆様には、心より御礼申し上げます。







# 少会員クラブの運営に思うこと

パストガバナー 安孫子貞夫

去る2月11日国民祝日の日に、地区のクラブ25・会員増強合同セミナーが行われた。地区内全てのクラブから参加しているのかと思ったら、比較的少会員クラブだけの集まりであった。少人数のグループに分かれて其々のクラブが、問題点を持ち寄り活発な話し合いが長時間行われた。

テーブル毎にその内容が報告されたが、クラブの抱えている問題点は其々共通しているようだ。特に重要だと思われる点は、会員の高齢化と今後の展望、会費の問題や事業の為の資金不足のこと、クラブに対する地域社会の気になる認知やイメージのこと、会員を勧誘するとき自信を以てロータリーを語れない悩み、他にも色々ありましたが以上に要約できる。

クラブの規模に関して、少会員クラブだから弱小クラブとか、多会員クラブだから良いクラブだと言う様な外見からだけの単純な評価は、ロータリーでは全く無意味なことです。クラブ管理運営の面から、管理し易さの適正規模は其々のクラブによって考えられますが、少会員クラブで素晴らしいクラブもあり、多会員クラブでも如何にも様にならないクラブが有るのも事実です。

クラブ運営にとって大事なものは、「クラブ活動の基本は、ロータリーを正しく理解すること」にあると言う原則を的確に認識して、価値のあるクラブ運営をしているかどうかにあります。

地区は、クラブリーダーの研修としてPETS・地区協議会や各委員会によるセミナーを行います、決してそれで十分とは言えませんので、足りない部分はクラブ活動を通じて探求して頂くことが肝要です。必要があれば地区内ロータリアンの有識者を遠慮することなくクラブ・スピーチやセミナーに活用すべきです。

最近、ロータリー・クラブは「社会奉仕団体」とであると認識している会員が意外と多いようだ。確かにクラブは「団体的社会奉仕」を行います、これは会員にとって心の練磨の機会であり、地域社会の人々に「他人を思いやる心」が社会にとって如何に大切であるかを理解して頂く為の手段であって、ロータリーの本質的な活動でないとは理解すべきです。「ロータリーの目的」の本質は、クラブ活動を通じて自己の境地を高め、生活の全てで「奉仕の心」を実践することに有ります。

クラブとして社会奉仕を行うに当たり、少会員クラブは資金量に拘る傾向が有りますが、年一度の重点事業として資金に頼ることなく地域の人々を巻き込むような、最も高いニーズに応えるようなプロジェクトを組む為の、活動のプロセスにこそ重要な価値が有ることを認識すべきです。ロータリーでは、「慈善事業をいかに立派に行ったかを自慢するのではなく、いかに立派な会員を育てたかを自慢せよ」と古くからよく言われてきました。これは正にロータリーの本質を簡潔に言い表していると云える。

地域社会との関わりを深める中で、大事なことは青少年育成に取り組むことが極めて重要です。インターアクトやローターアクトは、条件が伴わないと出来ませんが、青少年交換は複数クラブとの共同事業として行うことが可能ですし、RYLA（ロータリー青少年指導者育成プログラム）は、全てのクラブが参加できるプロジェクトです。僅かの経費で大きな成果が期待できるRYLAに目を向けて下さい。

どこの地域でも若者のグループが有ります。それらのリーダーに参加の機会を提供し、若者同士の交流を通じて豊かな心を育む為の貴重な体験をして頂くべきです。しかし、RIの提唱するプログラムだけが青少年奉仕ではありません。地域に合った独自のプロジェクトを組むことも肝要です。

こうした事業に、参加継続することが、地に付いた広報となり、地域社会からの理解を高め、更には会員増強の機会に結び付くことになるのではないのでしょうか。

## ガバナー公式訪問



### 寒河江さくらんぼロータリークラブ

会長 鈴木 俊正

10月15日（火）に、新関彌一郎ガバナー、志田泰久地区幹事・早坂源重ガバナー補佐をお迎えしてのガバナー公式訪問が行われました。

10時30分より、早坂ガバナー補佐の進行で始まり、当クラブの活動計画等についての報告会、それに対してのガバナーよりのご指導を賜りながらの話し合いなど、会長・幹事・次年度の会長幹事会が終了しました。

昼12時30分、ガバナー公式訪問例会時のガバナー卓話の中で、新関ガバナーの生い立ち、またR.Cに入会したきっかけなどを話され、ガバナーの人柄が良くわかりました。今年度のガバナー基本方針をうかがい、会長を中心にクラブが個性のある活動を展開されることを期待したいとのこと。また、会員一人が一人の増強活動、真のメイクアップの推進など、貴重なガバナー公式訪問であったのではないかと、大変喜んでおります。

これからも来年6月まで、体には十分気を付けていただき、公務に励んでいただきたいと思います。これからもご指導宜しくお願い致します。



### 新庄あじさいロータリークラブ

会長 伊藤 武仁

10月17日（木）、新関ガバナー、志田地区幹事、井上ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問が行われました。例会に先立ち10時30分より会長幹事会が開催され、会員増強についての具体的手法をお聞きし、当面2名の勧誘を目指すことになりました。ガバナーの気さくな人柄から、厳しい中にもユーモアあふれるご指導をいただきました。

12時からの例会では、ガバナーとなった経緯をまじえて自己紹介があり、ロータリアンの基本的考え方とその行動、またクラブ運営については「部活」と同じ、奉仕活動は「芸術」との自論をお聞きしました。また、ロータリーは楽しまなければ長続きしないと同時に3つの義務があることなど、原点についてお話がありました。最後に全員で写真撮影を行い、緊張感のある有意義な例会となりました。ご指導ありがとうございました。



### 天童西ロータリークラブ

会長 高橋 芳雄

10月21日（月）新関ガバナー、本間ガバナー補佐、志田地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問が行われました。

例会に先立ち開催された会長・幹事会では我がクラブの現状及び今年度の活動計画をご説明させていただき、ガバナーからは適切なアドバイスをいただきました。

中でも当クラブの最重要項目にあげている「会員増強」については目標30名（5年計画）、女性会員の増強への的確なアドバイスをいただきました。

その後の例会ではユーモアを交えてのスピーチをいただき、終始和やかで有意義な例会となりました。新関ガバナー、誠にありがとうございました。



### 最上ロータリークラブ

会長 阿部 信行

10月22日、新関ガバナー公式訪問がありました。会長幹事会では、当クラブが会員増加に力を入れていることに対して評価されました。また奉仕活動では、お年寄りがバス停で長い時間待っているのを見て、ベンチを寄贈したことも評価されました。その後の通常例会では、新関ガバナーより挨拶と講演があり、ロータリーを実践し、みんな豊かな人生を送りましょう、目標を達成するには

会費を納め、例会に出席し、ロータリーの友を購読し勉強することが大切、ロータリーは人生の部活動であるとの言葉をいただきました。

最上ロータリークラブも、会員一同が人生の部活動を充実できるように毎日努力し、奉仕活動を実践していきたいと思っております。

## クラブ会員数 / 出席率

ブロック	No	クラブ名	2013.7.1		2014.1.31		年初からの増減数		1月出席率	累計出席率
			会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	増	減		
第1ブロック	1	酒田	38	(3)	37	(3)	0	1	62.50	65.58
	2	酒田東	33	(3)	33	(3)	0	0	88.40	87.39
	3	遊佐	12	(0)	12	(0)	0	0	87.50	89.01
	4	酒田中央	38	(0)	37	(0)	0	1	83.63	85.82
	5	酒田スワン	16	(6)	16	(6)	1	1	92.19	90.97
	6	酒田湊	15	(3)	15	(3)	0	0	86.67	86.82
第2ブロック	7	鶴岡	40	(5)	38	(5)	0	2	76.19	78.68
	8	鶴岡西	33	(4)	32	(4)	0	1	90.11	84.37
	9	余目	27	(0)	27	(0)	1	1	73.68	77.26
	10	立川	16	(0)	16	(0)	1	1	85.94	87.28
	11	鶴岡東	33	(1)	32	(1)	0	1	96.24	88.51
	12	鶴岡南	23	(4)	23	(4)	1	1	80.43	80.44
第3ブロック	13	天童	41	(3)	41	(3)	1	1	93.88	92.00
	14	東根	29	(0)	30	(0)	2	1	89.16	87.86
	15	天童東	49	(0)	50	(0)	1	0	81.25	81.84
	16	天童西	19	(0)	21	(1)	2	0	90.48	90.19
	17	東根中央	37	(1)	41	(1)	4	0	91.33	83.65
	18	村山	13	(0)	13	(0)	0	0	98.08	97.42
	19	新庄	17	(2)	17	(2)	1	1	82.35	82.79
	20	尾花沢	18	(0)	17	(0)	0	1	84.50	79.03
	21	最上	21	(1)	22	(1)	1	0	47.46	54.20
	22	尾花沢中央	15	(0)	14	(0)	0	1	91.07	95.12
	23	村山ローズ	22	(5)	21	(5)	0	1	85.50	75.95
	24	新庄あじさい	17	(0)	18	(0)	1	0	81.48	78.17
第4ブロック	25	寒河江	50	(0)	50	(1)	2	2	85.22	89.80
	26	大江	21	(2)	21	(2)	0	0	94.04	92.74
	27	河北	30	(0)	30	(0)	0	0	95.00	91.86
	28	寒河江さくらんぼ	38	(3)	38	(3)	0	0	90.21	83.48
	29	西川月山	17	(1)	19	(1)	2	0	72.73	75.35
第5ブロック	30	山形	90	(0)	93	(0)	6	3	98.45	98.98
	31	山形北	67	(0)	65	(0)	0	2	92.44	95.59
	32	山辺	21	(0)	21	(0)	1	1	96.67	97.68
	33	山形南	51	(2)	54	(2)	4	1	100.00	100.00
	34	中山	16	(0)	15	(0)	0	1	86.66	80.16
	35	山形西	93	(0)	97	(0)	5	1	92.51	91.77
	36	上山	11	(0)	12	(0)	2	1	85.42	86.98
	37	山形東	35	(0)	36	(0)	3	2	88.23	88.52
	38	山形中央	39	(3)	41	(4)	2	0	78.66	81.60
	39	山形イブニング	30	(1)	34	(1)	4	0	74.73	83.61
第6ブロック	40	米沢	53	(7)	58	(7)	6	1	83.91	86.97
	41	米沢上杉	50	(2)	51	(2)	1	0	98.04	97.12
	42	高島	50	(3)	51	(4)	1	0	87.58	75.73
	43	米沢中央	33	(4)	36	(4)	3	0	98.15	96.93
	44	米沢おしょうしな	27	(1)	26	(1)	0	1	78.21	84.37
	45	長井	30	(1)	33	(1)	4	1	68.37	66.02
	46	南陽	18	(4)	18	(4)	0	0	100.00	99.40
	47	白鷹	17	(0)	17	(0)	0	0	80.85	90.37
	48	小国	17	(0)	18	(0)	1	0	88.12	93.69
	49	南陽東	38	(1)	37	(1)	0	1	85.13	83.10
	50	長井中央	21	(1)	21	(1)	1	1	90.40	90.79
	51	南陽臨雲	27	(1)	27	(1)	0	0	70.37	65.30
合計			1612	78	1642	82	65	35	85.88	85.65



## 大口寄付者



**池田 徳博**  
所属クラブ：鶴岡西RC

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



**酒井 彰**  
所属クラブ：米沢上杉RC  
マルチプル2回目

## 米山功労者の紹介



**藤川 享胤**  
所属クラブ：鶴岡RC  
(第22回メジャードナー)



**渡部 吉春**  
所属クラブ：鶴岡西RC  
(マルチプル2回目)



**酒井 彰**  
所属クラブ：米沢上杉RC



**富田喜美子**  
所属クラブ：鶴岡RC

## 米山功労クラブ

第16回 米山功労クラブ 鶴岡ロータリークラブ

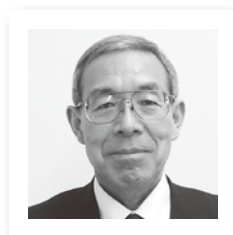
第4回 米山功労クラブ 鶴岡西ロータリークラブ

第3回 米山功労クラブ 米沢上杉ロータリークラブ

## 新入会員の紹介



**大道寺 信**  
所属クラブ：長井RC  
職業分類：介護サービス  
入会月：H26年1月



**塚田 弘一**  
所属クラブ：長井RC  
職業分類：ホテル業  
入会月：H26年1月



**齋藤 晃一**  
所属クラブ：寒河江RC  
職業分類：農業団体  
入会月：H26年2月

# 3月の地区スケジュール ROTARY CALENDAR

日曜日	主要行事
3/1 土	モンゴル米山学友会創立記念祝賀会
2 日	
3 月	
4 火	
5 水	
6 木	第1ブロック IM
7 金	
8 土	
9 日	
10 月	
11 火	
12 水	
13 木	
14 金	
15 土	PETS(会長エレクト・次期幹事)(※)
16 日	PETS(会長エレクトのみ)(※)
17 月	
18 火	
19 水	会員増強維持セミナー(東京)
20 木	
21 金	(春分の日)

日曜日	主要行事
22 土	ロータリー財団ゾーンチーム研修(東京)
23 日	
24 月	
25 火	
26 水	
27 木	
28 金	
29 土	
30 日	
31 月	
4/1 火	
2 水	
3 木	
4 金	
5 土	米山カウンセラー説明会 米山奨学生オリエンテーション
6 日	
7 月	
8 火	
9 水	
10 木	

(※)…池田年度事業



経営者の立場から大いに語る

天童市立第二中学校に移動例会。職業講話に訪問。  
天童西ロータリークラブ会員20名



国際ロータリー第2800地区

2013 - 2014年度

ガバナー 新関 彌一郎

ガバナー事務所

〒994-0026 山形県天童市東本町一丁目9-20

TEL.023-687-0208 FAX.023-687-0209

E-mail ri2800@muse.ocn.ne.jp

## 【今月の表紙】一服のひととき

野良仕事の合間のちょっとした時間、家に入っの。頑固親父も子どもの前では顔が綻ぶ。母ちゃんの温もりに甘える子ども達…。

築300年以上経過している古民家の囲炉裏端。古民家は、天童西ロータリークラブの山口会員所有。人形は天童市出身・創作人形作家の大滝博子さんの作品です。

[協力] 天童商工会議所

[写真撮影] 天童西ロータリークラブ 西尾 秀男  
天童市二子沢にて撮影 時間/17:00 ニコンD-300